

囲碁同好会



最初に個人的な囲碁との関わりについて書かせてもらう。子供の頃は将棋に興味を持っていたがその後囲碁

にも興味を持ち、会社時代には囲碁部に参加した。当時は囲碁が盛んで会社からも活動費の補助があり月3度の例会、フ口棋士の勉強会、春秋の囲碁合宿、他社との親善囲碁会、日本棋院での各種社会人大会にも参加した。会社でも重役にアマ高段クラスがおり積極的に全国トップレベルの社員を採用していた。会社名を背負った法人大会でも常にライバル企業チームとともに優勝候補だった。会社囲碁部といっても囲碁の魅力に取り憑かれた定年退職者が多い。低段レベルの自分も定年退職後、神奈川県藤沢市の囲碁道場に毎水曜日6年間通った。何事もそうだが、時間を掛けるほどある程度は上達する。よく伸び代があると言われるがそれだけ下手だったということ。町内会の囲碁クラスにも参加し東京秋工学会報から囲碁同好会の存在を知り参加した。これが縁で幹事になり、現役時代にコンピュータ経験があることからホームページ担当を仰せつかった。

以前のkanasaでも囲碁同好会の歴史に触れたが今回30号ということで改めて同好会の歴史について述べたい。2002年のkanasa10号にゴルフ同好会に加えて新たに尺八、囲碁、スキーの各同好会が発足し斎藤右二郎氏(昭26機)の「囲碁同好会のお誘い」の記事が掲載されている。2004年に代表が小野鐵雄氏(昭38土)に変わった。当時は東京八重洲の住友生命ビル地下にあった「いずみ囲碁サロン」で開催していた。2010年には会員20名ほどが常時参加しそのうち昭和30年代卒が15名と最も多かった。

同じ年にこれまで3ヶ月に一度の開催が偶数月の第3土曜日になった。2013年から赤川が代表を引き継いだ。当時は他の同好会同様に参加者が多く懇親会も盛んだった。この頃昭和32年機械科卒の同級生佐藤進氏、小坂正行氏、静岡から新幹線で参加の木内清氏が毎回参加され、例会後には碁会所と直結の八重洲地下街の居酒屋での懇親会も盛り上がった。

次第に、常連は高齢になり亡くなった人もおり新規は少なく参加人数も減り10人を切るようになった。一時は東京雄水会(秋商同窓会東京支部)との合同開催も行われ平均すると秋工10名秋商5名の参加人数だったが曜日の都合が合わなくなり合同開催は解消した。また土曜日は他の会と重なることが多く木曜日の開催に変更した。2015年10月の第51回から後藤重久氏(昭38電)の紹介で神田須田町での開催になった。この時の参加は7名だった。

2018年12月の第87回から今井正洋氏(昭40機)が参加。直前の総会で棋力を聞いて驚いた。今井氏は筑波市に住んでおり県代表クラスとのこと。会の棋力レベルが上がった。

2020年1月の記念すべき第100回は7名の参加だった。

その後は新型コロナウイルスの感染が全国的に広まりしばらく休会となり2021年11月にどうにか第101回が開催できたがその後オミクロン株が猛威を振るい再び休会となった。

今後コロナが収束しても全国的にも囲碁人口が減少する中で我が同好会もいつまで会が存続出来るかと案じている。

(写真:2010年10月第22回定例囲碁会・八重洲いずみ囲碁サロン)



囲碁同好会

代表 赤川 均(昭和41年電気科卒)

囲碁同好会への連絡は東京秋工会HPからメール、または事務局宛て電話にてお願いします。

株式会社 オー・ティ・ティ・エス OTTS CO.,LTD

IC 等の測定端子 Contactor の製造、販売

Contactor 製品



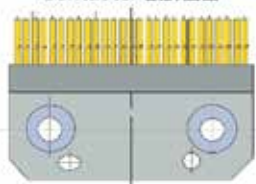
Contactor 製品群



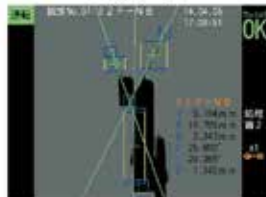
製品の特徴

- ① 設計から納入まで Turn-Key Service
- ② 長寿命 Long Life /14Pin で200K回の実績
- ③ 高品質 全て Made in Japan の材料と Process

Contactor 設計図面



画像データ



代表取締役 田中 誠悦 (昭和32年工業化学科卒)

〒193-0834 東京都八王子市東浅川町211-6
TEL : 042-666-1927 FAX : 042-664-7909